

令和2年度 幼保連携型認定こども園 宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園 認定こども園関係者評価書(まとめ)

令和3年3月

評価段階 4 : そう思う 3 : ややそう思う 2 : あまり思わない 1 : 思わない

評価項目	自己評価			実態分析・考察(○) 改善策(☆)	評価委員の意見
	保護者	職員	平均値		
① <情報提供> 保護者や地域に向けて、園の情報が分かりやすく伝えられている。	3.60	3.61	3.60	○ 園のホームページや「れんらくアプリ」、園長だよりや学年だより等により、適切に情報提供が行われている。	○ 保護者との直接対話は、コロナ禍にあってやむを得なかったと思う。園長だよりは内容が素晴らしく、園の様子がとてもよく分かる。 ○ 素晴らしい一言。園の様子がよく伝わる。 ○ 多くの「園長だより」が出されており、園の様子が詳しく分かり素晴らしい。
② 保育者は、登降園時やクラス懇談の際に子どもの様子を良く伝えている。	3.35	3.17	3.33	○ 全設問項目中、平均値が最も低い。特に本年度は新型コロナウイルス感染症の影響で多くの行事が中止を余儀なくされており、保護者と職員が直接対話をする場が少なくなった。このことについては、職員の方がより深刻に捉えている。 ☆ 保護者と職員との直接対話の場をどう確保するか、また、バス通園児の保護者との接点もなかなかないので、連絡ノートの活用も検討していく。	○ 忙しい朝の時間帯で保護者との会話の時間が十分とれないのは予想がつく。対応策を考えているのはよい。
③ <保育活動> 育ちの上で必要な、子どもが楽しんで参加できるような行事がある。	3.69	3.50	3.66	○ 本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの行事が中止や縮小をせざるを得なかったため、子どもたちには寂しい思いをさせてしまった。 ☆ 今後は新型コロナウイルス感染症の状況も注視しながら、柔軟に対応できるよう代替案を検討していきたい。	○ この年代の子に、友達と仲良くする気持ちを育てるのは、とても難しいように思う。高評価は素晴らしいことだと思う。 ○ いつもより行事の精選を求められる環境だったのだろうが、保護者の満足度は高いので、工夫がされていたのだと思う。
④ 友達と仲良くする気持ちを育てようとしている。	3.73	3.72	3.73	○ 保護者・職員共に概ね良好だと捉えている。	○ ④は保育にあたって一番大切な項目だと思うが、保護者・職員共に評価が高いのは素晴らしい。
⑤ 外遊びやリズム遊び等で楽しみながら体力をつける工夫をしている。	3.66	3.39	3.63	○ 体力づくりの活動については、特に職員が十分ではないと認識している。 ☆ 来年度はプロサッカーJリーグ(J3)「テゲバジャーロ」の選手を講師として招き、年長児だけではなく、月2回の活動を予定している。	○ 来年度計画されているサッカー選手を招いた活動により、どんな成果が出るか、とても楽しみだ。
⑥ <子どもの姿> 子どもは園での生活を喜び、楽しんで通っている。	3.80	3.56	3.77	○ 保護者の評価は高いが、職員自身がより実感できるような保育を目指していく。	○ 子どもが園でどのように過ごしているか、保護者にとって一番気がかりなこと。引き続き高評価が続くよう取り組んでほしい。
⑦ 日々の活動を通して、子どもの心身の成長を感じることができる。	3.84	3.83	3.84	○ 保護者・職員共に評価が高い。引き続き、充実した保育を継続していく。	○ ⑥の保護者からの評価が高いのは、日頃の園児の様子が保護者に伝わっているからだと思う。 ○ ⑦の評価が高いのは、園児の成長が確実に見られているからだと思う。

評価項目	自己評価			実態分析・考察(○) 改善策(☆)	評価委員の意見
	保護者	職員	平均値		
⑧ <保育者> 保育者は、子どもに温かい言葉遣いや優しい態度で接している。	3.79	3.56	3.76	○ 保護者の評価は高い。職員自身がより人権感覚を高め、子どもたちの健やかな成長に寄与していく。	○ 高評価は、保育者の姿勢が素晴らしいことの表れ。保育者の自覚が高いことをうれしく思う。引き続き研鑽を積んでほしい。 ○ 常に人権感覚を高めていくことは、とても大事だと思う。 ○ 職員の行動・態度はそのまま園の評価へと直結するので、⑨の評価が高いのはとてもよいことだ。 ○ 職員と保護者の情報共有の大切さは言うまでもない。保護者の満足度が高いことはよいことだ。
⑨ 保育者は、仕事にふさわしい身なり節度ある行動・態度が取れている。	3.86	3.78	3.85	○ 保護者・職員共に評価は高い。今後も、保護者や子どもたちに対してはもちろん、来訪者への接遇にも配慮していく。	
⑩ 保育者は、保護者の意見や相談等に対して、適切に対応している。	3.81	3.61	3.79	○ 保護者は、保育者の対応は良好だと受け止めている。保育者も子どもの健やかな成長を促すための情報の共有の必要性を感じている。	
⑪ <環境整備> 園は、子どもにとって楽しんで遊べる教育・保育環境の工夫をしている。	3.69	3.06	3.61	○ 保護者の評価は高いが、職員の評価は全項目中、最も低い。 ☆ 玩具の種類が少なかったり、絵本が痛んでいたりして、子どもたちにとって興味・関心が薄れている状況が見られるので、計画的な購入・入れ替えを検討していく。	○ 環境整備は、予算のこともあり難しいところもあると思う。清潔な環境を目指して取り組んでほしい。 ○ 環境整備については、お金が関係することから難しい面もあると思う。できるところから少しずつ取り組まれてはどうか。
⑫ 疑問や希望、苦情等の窓口が整備され、適切な対応をしている。	3.54	3.50	3.53	○ 保護者に相談窓口担当者や意見箱の設置などお知らせし、活用をお願いしている。要望等が出された場合は、速やかに対応するよう配慮している。	○ 日頃の満足度が高いため、保護者に窓口が周知されていないだけかもしれないのでは、と感じた。
⑬ <その他> 0歳児から就学前まで一貫した教育・保育が受けられることは良いことだと思う。	3.83	3.72	3.82	○ 幼保連携型認定こども園となって4年が経過し、6年間の保育の良さを徐々に実感しているようだ。	○ 今後とも年数を重ねるたびに、その成果がますます表れていくことを期待している。
⑭ 幼稚園の保育に満足している。	3.64	3.28	3.60	○ 保護者に比べて職員の評価が低い。保育者の数が十分揃っていないことから、職員自身が満足できる保育ができていないと感じている。 ☆ 宮崎学園短期大学や宮崎国際大学からの新規採用に積極的に取り組んでいく。	○ 保育環境の整備は完成ということはないと思うので、今後とも引き続き工夫をお願いしたい。
評価委員の結びの言葉	<p>○ 保育者の心構えが態度に表れ、園の評判につながっていく。全項目にわたって評価が高いことは園長や先生方が真摯に取り組んでいるからだと思う。宮崎学園のモットーである礼節・勤労が体現されている証だと思う。これからの発展を祈ると共に、評価者として応援している。</p> <p>○ 各項目の意見については、新型コロナウイルス感染症の対応策で活動の中止や制限等があり、訪問できず、コメントは控えたい。ただ数字上から見ると非常に高く、保護者の方々の信頼が文面上からも見受けられ、素晴らしい経営がなされていると感じる。職員の評価が低め、というも逆に言えば厳しくとらえていると見る事ができるので、一生懸命子どもたちに向き合っていることが伝わってくる。</p>				